安濃だより



編集発行
安濃総合支所 地域振興課
電話 268－5511

2026 10
No.70 AUTUMN



安濃津未来

つ・外あそびサポーター始まります！

子どもの未来を、外あそびから。

つ・外あそびサポーター養成講習会 開催！

外あそびの知識と実践を楽しく学び、地域の子どもたちの外あそびを支える「つ・外あそびサポーター」を養成します。

なぜ、今「外あそび」が必要なの？

1 遊ぶ「三間（さんま）」の減少

遊ぶ時間・場所・（空間）・仲間が確保しにくくなり、子どもたちの外あそびの機会が減っています。



2 電子機器に触れる時間の増加

電子機器を使う時間が増え、身体を動かして遊ぶ時間が減っていませんか？



3 生活リズムへの影響

外あそびの減少は、就寝時刻の遅れや睡眠時間の短縮につながり、食事や生活習慣全体にも影響します。



4 心と身体の成長のために

外あそびは、体力・運動能力だけでなく、心の成長や人との関わり、考える力を育てます。



外あそびの知識と実践を楽しく学ぼう！

講義＋実技で、明日から使える外あそびを身につけます！

会場 安濃中央総合公園内体育館および安濃中央総合公園



対象 保育士・教員・スポーツ指導者・公共施設関係者・地域で子どもの外あそびを支えたい方など

内容
講義：外あそび・発育発達・安全管理・支援者の役割
実技：鬼ごっこ・運動あそび・自然あそび・声かけ等
認定：認定試験合格者に「つ・外あそびサポーター」認定証を交付

参加無料 **定員30名**

開催日時については、下記事務局にお問い合わせください。

外あそびを地域の子どもたちへ！

外あそび推進出前講座もスタート！

幼稚園・保育園・小学校等を対象に、専門講師による外あそび推進出前講座を実施します。

「もっと遊びたい！」を引き出し、“明日からできる外あそび”を伝え、日常の保育・教育につなげます。





- 園・学校等のニーズに合わせたオーダーメイド指導！
- 子どもたちの「やってみたい！」を広げる楽しいプログラム！
- 地域ぐるみで、子どもの未来を応援します！

外あそびを、地域の文化に。みんなで子どもたちの外あそびを支えよう！



子どもの未来を、
外あそびから。
「つ・外あそびサポーター」
の輪を、
安濃町から広げよう！

お問い合わせ・お申込み
津市外あそび推進事業事務局（三重県生涯スポーツ協会）
TEL：059-273-5300　FAX：059-273-5303

2026年 安濃町 文化祭

10.24(土)・25日
9:30～16:00
ステージ発表
会場 サンヒルズ安濃ハーモニーホール













10.31(土)・11.1日
作品展示
会場 安濃中公民館
10/31(土) 9:00～16:00
11/1(日) 9:00～15:30





主催
安濃町文化祭実行委員会(安濃中公民館内)
☎ 268-2101
協力
安濃町芸術文化協会

安濃図書館 開館30周年を迎えました。

安濃図書館は、7月10日で開館30周年を迎えることができました。

これもひとえに、地域の皆さまの温かいご支援とご愛顧の賜物であり、心より感謝申し上げます。

日頃の感謝の気持ちを込めて、「おとなの読書マラソン」を実施し、期間中にゴールしていただいた方を対象に、7月16日にサンヒルズ安濃ハーモニーホールと安濃図書館見学ツアーを実施しました。

また、安濃図書館では、子ども向けのおはなし会や、除籍した図書の無償譲渡など、さまざまな催しを実施しています。

皆様お誘い合わせのうえ、ぜひ安濃図書館へお越しください。

安濃図書館
☎268-5822



安濃図書館開館時の図書館カード

津市図書館HP

わくわくランド 子育てイベント情報

わくわくランドでは、毎日午前、午後に15分程度の親子遊びを行っているほか、その月にお誕生日を迎えるお子様の誕生会も行っています。

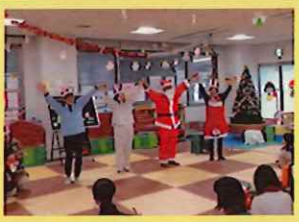
わくわくランドで、いろいろな遊びを通して親子でスキンシップを楽しみましょう！

詳しくは、安濃子育て支援センターわくわくランドにお問い合わせください。

安濃 子育て支援センター
わくわくランド
サンヒルズ安濃内
☎268-5832

11月～12月のイベント





とき	行事名
11月9日～12日(月～木)	木のおもちゃであそぼう
12月7日～10日(月～木)	ハッピークリスマス

時　間　10:30～11:30（受付 10:00～）
その他　申込なしで参加できます。

つ・環境フェスタ

みなさんぜひご来場ください♪

11月14日（土）

10:00~15:00

ところ　メッセウイングNHW
（メッセウイング・みえ）

テーマ

つながる　ひろがる　みんなの『だ津たんそ（脱炭素）』
～子どもたちの未来のために～



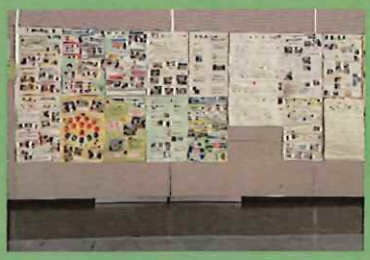
展示・体験コーナー



地産地消・飲食コーナー



舞台コーナー



環境学習の展示

内容

環境をテーマとした展示・体験コーナー、緑と花のコーナー、地産地消・飲食コーナー、舞台コーナーの催し、小中学生の環境学習、環境ポスター展示、フリーマーケットなど

お問い合わせ
つ・環境フェスタ実行委員会事務局
（環境政策課内）　☎229-3139

林野火災に注意！

屋外で火を扱うときは、次のことに気を付けましょう。

※ごみ等の屋外焼却は、一部の例外を除き原則禁止されています

燃えやすい物がないか確認

特に枯れ草等は燃えやすい！

火から目を離さない

消火に十分な量の水を準備

消火用

消防署へ事前に届出

消防署

火災予防上必要です！

※届け出ることにより、屋外焼却行為が合法化されるわけではありません。

林野火災注意報等の確認

今日は止めよう

強風注意報

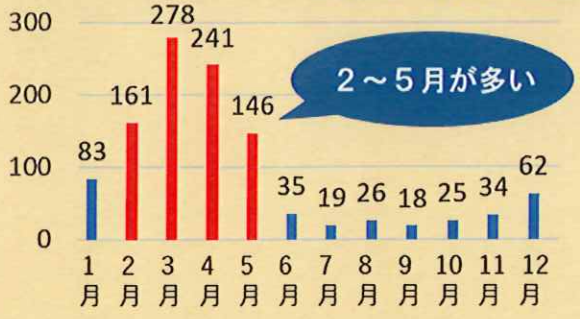
乾燥注意報

林野火災注意報

たばこのポイ捨ては絶対ダメ

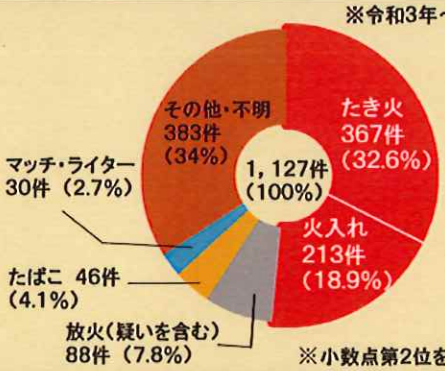
林野火災の月別出火件数（過去5年間の平均）

※令和3年～令和7年の全国統計



林野火災出火原因（過去5年間の平均）

※令和3年～令和7年の全国統計



※小数点第2位を四捨五入しています。

お問い合わせ　中消防署　安濃分署　TEL　268－5119

災害に備えて

安濃総合支所
地域振興課
☎268－5511

大規模な地震等に備えて、普段から食料や飲料水等、避難生活に必要な物を最低3日分以上(可能ならば1週間分)を家庭内に備蓄しましょう。

食品の備蓄を始めるには、普段食べているカップ麺や缶詰、インスタント味噌汁などを少し多めに買い置きし、消費期限の古いものから消費するローリングストック法がおすすめです。





地域を支える民生委員・児童委員はこんな仕事をしています

津市安濃地区
民生委員児童委員
協議会事務局
☎268－5833

誰もが安心して暮らせるように、地域での民生委員・児童委員の活動に御理解と御協力をお願いします。



高齢者等の
見守り訪問



毎月の定例会議・
研修

困りごとを関係機関につなぐ



地域のためにみんなのために
活動しています





子どもたちの
登下校時の見守り



地域の関係機関と
協働・参加

まちなか探訪
芸濃三十三ヶ所観音霊場

江戸時代になると、全国に街道が整備され、宿場町が発展し、人々の往来も容易になり、各地で西国霊場巡礼に合わせた霊場巡りが開設されました。この地方でも、恵日山観音寺大法院(津観音)を1番札所に、安濃津、奄芸郡(あんきぐん)、安濃郡を巡る芸濃三十三ヶ所観音霊場巡りが創設されたようです。宝永7年(1710年)3月に発刊されたとされる「芸濃三十三ヶ所観音霊場記」という紀行文は、各札所で詠まれた御詠歌(ごえいか)や観音様の種類、創作者、各札所への道案内も記載されており、現代の旅行ガイドブックのようです。

各お寺の寺伝によると創建は江戸時代より古く、奈良、平安、室町時代とも伝わります。明治時代になると、現世利益(げんせりやく)の観音様を祀る観音寺院は檀家(だんか)を持たない寺院が多く、廃仏毀釈(はいぶつきしゃく)の影響や巡礼者の減少もあり寺院運営が困難となり、多くは廃寺、無住寺となりました。

町内には、別表の8ヶ所の観音霊場がありました。現在も文化財としての保護や、17年に一度御開帳の秘仏として地域で大切に守られています。

芸濃三十三ヶ所観音霊場記より

札所	場所	寺院名	御本尊	現在の状況
17番	荒木村	生楽寺	聖観音	廃寺、御本尊は称名寺(荒木)へ移動
18番	大塚村	蓮生寺	聖観音	
19番	粟加村	延命寺	十一面観音	
20番	内多村	長源寺	十一面観音	秘仏,17年毎に御開帳
21番	曽根村	長善寺	馬頭観音	
22番	清水村	江松寺	聖観音	廃寺、勝鬘寺(清水)へ移動
30番	光明寺村	光明寺	聖観音	現在は、聖観音ではなく、十一面観音を安置
31番	妙法寺村	妙法寺	聖観音 (石仏)	廃寺、御本尊は南光寺(今徳)にて秘仏保護

内多 長源寺 御開帳



安濃ガイド会 - 草陰 -